

げんきいっぱい けやきの会交流会



すべての地域分会から85名の会員が参加した

【美園・内装 高橋 成允 通信員】
2月25日(土)午後2時から小平市福祉会館和室ホールで、小平東村山支部となって初めて「げんきいっぱい けやきの会交流会」が開催されました。開場前から、和室ホールに入り切れるのかと思

うほど大勢の会員が待っていました。会は総勢85(うち会員85名)名の参加でスタートしました。まず初めに島岡会長、石島実行委員長から「げんきいっぱい」の仲間や、組合の活動や9条駅宣など、貢献できるように元気にやっていきましよう」と挨拶がありました。



踊りや歌で盛り上がる

盛況でした。

最後の抽選会では、当選者が賞品を受け取る度に大きな拍手が送られ、賞品を受け取った方も満面の笑みで席に戻られ、皆さん楽しい交流会だったと思います。実行委員の皆様ありがとうございました。



高橋さん

乾杯で宴会が始まり、目の前のテーブルの上に並べられたお料理とお酒などを頂きました。各分会の出し物、マジック、カラオケ、キッズダンスと、芸達者揃いで、時間が足りないくらい大

音響設備の不具合があった、音声が何度も中断したことだけは残念でした。



安立さん

【小川・塗装 安立 孝章 通信員】
2月14日、日比谷野外音楽堂で「建設労働者の未来をひらく2・14大集会」が開催されました。天気は快晴でしたが、私たちを取り巻く環境は快晴とはいきません。



日比谷野音で集会を行う

このままでは建設 技能者がいなくなる

一人親方労災 更新のお知らせ

一人親方労災の更新を左記の通り開催します。更新を希望される方は支部事務所へ来所の上、手続きをお願いします。
【日程】3月21日(火) 10時～16時
※12時～13時はお昼休憩
【場所】支部事務所3F
【注意】4月から日額の変更を希望する方は3月中の手続きが必須です。

集会の中では東京都連の伊藤委員長より「ここ3年、設計労務単価が34%上昇したにもかかわらず、下請け事業者には届いていない事。社保未加入者が現場から排除されている事。法定福利費の別枠支給が進んでいない事。そしてゼネコンは、バブル時代に匹敵する利益を上げながら、そのお金の内部留保にまわっている。こんな状況では若者が建設業を目指さなくなってしまう。そして、54才以上の職人が36%を占め、現場の高齢化が進んでいる」と、基調報告がありました。

私たちの分会を紹介します⑩



【分会の基礎データ】

○管轄地域：小平市小川西町・小川東町・津田町・小川町東部

○組織人数：二一六名 (3月1日時点)



2016年はバスで三崎へ



小平さん

【小川・建築 小平 隆男さん】

「青年部は遊んでばかり」と怒られていた。反発もあったが、分会としては良くまとまっていた。そして今の自分があるのは青年部をやる中で仲間がいたからだと思っ

先を見据えて 新しい取り組みを

自分若いうちの小平支部初代委員長は、小平支部初代委員長の服部さんがいて、自分は青年部に籍を置いていた。服部さんはカンコな親父で、よく

小川分会には青年部員がいません。(スマイセン) 話は戻りますが、小川分会はエリアが広く、拡大で組合員訪問をしても住所を探せないことが5年10年先を考えると、新しいメンバーを作る必要があります。

分会が活性化するためには、新しい力が必要であり、その力を生み出す取り組み(方策)が求められている。今は分会役員の志が試される時であり、分会が変われるチャンスでもあると思っています。

リカコ説明会

国の認定を受けて以降、リカコの事業も変化しています。改めて説明会を開催します。

リカコ(リフォームパートナー協議会)は住宅リフォーム事業の健全な発達、事業者の技術向上などを目的として設立された団体で、国土交通省の、住宅リフォーム事業者団体登録制度の登録団体です。
日時：3月21日(火) 19時30分より
会場：東村山市民センター 1 第1会議室